

平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



平成27年7月30日

東

上場会社名 株式会社日本エム・ディ・エム 上場取引所
 コード番号 7600 URL <http://www.jmdm.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大川 正男
 問合せ先責任者 (役職名) IR部長 (氏名) 棟近 信司 (TEL) 03-3341-6705
 四半期報告書提出予定日 平成27年8月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	3,046	15.7	329	37.7	281	41.8	181	62.2
27年3月期第1四半期	2,632	28.5	239	—	198	—	111	—

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 233百万円(180.5%) 27年3月期第1四半期 83百万円(430.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	6.86	—
27年3月期第1四半期	4.23	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第1四半期	19,778	10,955	55.3
27年3月期	20,167	10,853	53.8

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 10,940百万円 27年3月期 10,841百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	0.00	—	6.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	円 銭
第2四半期(累計)	6,100	14.7	500	1.5	400	△1.3	200	△7.3	7.56	—
通期	13,300	12.2	1,400	8.1	1,200	10.4	700	—	26.45	—

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 ー社(社名)ー 、除外 ー社(社名)ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期1Q	26,475,880株	27年3月期	26,475,880株
② 期末自己株式数	28年3月期1Q	14,535株	27年3月期	14,535株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期1Q	26,461,345株	27年3月期1Q	26,461,506株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
4. 補足情報	9
販売実績	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当企業集団の当第1四半期連結累計期間における売上高は3,046百万円(前年同四半期比414百万円増、同15.7%増)、営業利益329百万円(前年同四半期比90百万円増、同37.7%増)、経常利益281百万円(前年同四半期比83百万円増、同41.8%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益181百万円(前年同四半期比69百万円増、同62.2%増)となりました。

主な要因は次のとおりであります。

売上高は、日本国内において、米国子会社Ortho Development Corporation(以下「ODEV社」)製の人工関節製品、骨接合材料製品の売上が堅調に推移し、また脊椎固定器具製品の売上が大幅に伸張したことから、前年同四半期比10.5%増の1,988百万円と大幅に伸張しました。米国においても人工関節製品の売上が引き続き順調に推移し、外部顧客への売上高は前年同四半期比27.1%増(USドルでは6.9%増)の1,057百万円と大幅に伸張しました。その結果、自社製品売上高比率は84.0%(前年同四半期は79.8%)に上昇した一方、急激な円安進行等の影響により売上原価率は28.9%(前年同四半期は27.6%)となりました。

人工関節分野は、ODEV社製人工関節製品「オーバーショーンヒップシステム」の売上が引き続き堅調に推移したことにより、日本国内及び米国の売上高合計は前年同四半期比15.2%増(日本国内3.0%増、米国28.8%増)の1,909百万円と大幅に伸張しました。

骨接合材料分野は、「MDMプリマヒップスクリューシステム」の売上が順調に推移したことなどから、日本国内の売上高は前年同四半期比3.9%増の658百万円と伸張しました。

脊椎固定器具分野は、ODEV社製脊椎固定器具「Pagoda スパイナル システム」及び前連結会計年度から販売を開始した「IBIS スパイナル システム」の売上が順調に推移したことなどから、日本国内及び米国の売上高合計は前年同四半期比55.6%増(日本国内71.3%増、米国0.7%減)の344百万円と大幅に伸張しました。

営業利益は、ODEV社の販売拡大に伴う支払手数料(コミッション等)の増加により、販売費及び一般管理費合計は1,837百万円(前年同四半期比10.2%増)となり、営業利益が329百万円(前年同四半期比37.7%増)となりました。

経常利益は、営業外費用として、支払利息36百万円など50百万円を計上した結果、経常利益が281百万円(前年同四半期比41.8%増)となりました。

特別損益は、医療工具など固定資産除却損18百万円を特別損失として計上しました。

その結果、親会社株主に帰属する四半期純利益181百万円(前年同四半期比62.2%増)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①日本

売上高は1,988百万円(前年同四半期比10.5%増)、営業利益は172百万円(前年同四半期比141.1%増)となりました。

②米国

売上高は1,829百万円(前年同四半期比35.2%増)、営業利益は140百万円(前年同四半期比10.5%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末と比べ389百万円減少し、19,778百万円となりました。主な減少は、現金及び預金374百万円、受取手形及び売掛金398百万円であり、主な増加は、商品及び製品206百万円、工具、器具及び備品173百万円であります。

負債合計につきましては、前連結会計年度末と比べ490百万円減少し、8,823百万円となりました。主な減少は、その他流動負債(主に未払消費税等)138百万円、長期借入金316百万円であります。

純資産合計は、前連結会計年度末と比べ101百万円増加し、10,955百万円となりました。主な増加は、利益剰余金49百万円、為替換算調整勘定46百万円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成27年4月30日に開示いたしました連結業績予想のうち、平成28年3月期第2四半期(累計)(平成27年4月1日～平成27年9月30日)の連結業績予想を修正しております。具体的な内容につきましては、本日(平成27年7月30日)公表いたしました「平成28年3月期第2四半期(累計)連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。なお、当期における通期の連結業績予想は変更いたしません。

連結業績予想の前提としている対ドル為替レートは1ドル120円であり、当該レートの変動により予想値は大きく変動する可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を当第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

(耐用年数の変更)

当社は、有形固定資産の工具、器具及び備品に属する医療工具の耐用年数について、従来より5年を採用しておりましたが、医療工具の使用実態を見直した結果、当第1四半期連結会計期間より耐用年数を7年に変更し、将来にわたり変更しております。

この変更に伴い、従来の耐用年数によった場合と比較して、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ69,016千円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,138,305	1,764,168
受取手形及び売掛金	3,395,244	2,996,302
商品及び製品	5,266,737	5,472,850
仕掛品	272,847	216,676
原材料及び貯蔵品	1,004,412	1,119,230
繰延税金資産	456,061	462,439
その他	348,928	258,590
貸倒引当金	△10,119	△8,991
流動資産合計	12,872,417	12,281,267
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	682,745	703,035
機械装置及び運搬具(純額)	236,176	234,594
工具、器具及び備品(純額)	3,181,413	3,355,046
土地	2,162,296	2,162,850
その他	3,994	5,012
有形固定資産合計	6,266,625	6,460,539
無形固定資産	125,476	119,106
投資その他の資産		
繰延税金資産	834,750	833,052
その他	69,818	84,481
貸倒引当金	△1,472	△18
投資その他の資産合計	903,096	917,515
固定資産合計	7,295,199	7,497,161
資産合計	20,167,616	19,778,428

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	715,808	594,449
短期借入金	3,838,839	3,906,026
リース債務	62,757	62,893
未払法人税等	90,335	100,296
未払費用	319,107	369,389
未払金	171,054	139,432
割賦未払金	198,917	234,883
賞与引当金	175,816	33,158
役員賞与引当金	—	6,840
その他	225,101	87,101
流動負債合計	5,797,738	5,534,470
固定負債		
長期借入金	2,057,213	1,740,248
リース債務	164,269	148,495
退職給付に係る負債	632,866	636,410
資産除去債務	12,513	21,660
長期末払金	3,960	3,960
長期割賦未払金	453,249	540,272
長期預り金	3,500	3,500
繰延税金負債	188,530	194,340
固定負債合計	3,516,104	3,288,887
負債合計	9,313,842	8,823,357
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,001,929	3,001,929
資本剰余金	2,587,029	2,587,029
利益剰余金	4,725,431	4,774,667
自己株式	△26,234	△26,234
株主資本合計	10,288,154	10,337,390
その他の包括利益累計額		
繰延ヘッジ損益	19,757	19,610
為替換算調整勘定	640,238	686,428
退職給付に係る調整累計額	△106,832	△103,399
その他の包括利益累計額合計	553,163	602,638
非支配株主持分	12,455	15,041
純資産合計	10,853,773	10,955,070
負債純資産合計	20,167,616	19,778,428

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	2,632,262	3,046,540
売上原価	725,083	878,971
売上総利益	1,907,179	2,167,569
販売費及び一般管理費		
運賃及び荷造費	25,674	25,932
販売促進費	84,511	51,914
広告宣伝費	12,528	30,307
給料及び手当	532,209	595,443
退職給付費用	11,419	18,209
法定福利費	51,525	56,742
福利厚生費	33,542	34,997
貸倒引当金繰入額	△304	△1,128
旅費及び交通費	58,339	55,676
減価償却費	239,244	184,539
租税公課	31,585	38,364
研究開発費	89,927	107,153
支払手数料	254,483	358,334
その他	242,928	281,209
販売費及び一般管理費合計	1,667,616	1,837,697
営業利益	239,563	329,871
営業外収益		
受取利息	56	65
受取手数料	5,716	—
為替差益	2,189	—
その他	1,205	2,387
営業外収益合計	9,168	2,453
営業外費用		
支払利息	38,605	36,219
手形売却損	431	230
為替差損	—	3,324
シンジケートローン手数料	8,363	9,851
その他	2,988	1,352
営業外費用合計	50,388	50,978
経常利益	198,343	281,347
特別損失		
固定資産除却損	9,886	18,509
特別損失合計	9,886	18,509
税金等調整前四半期純利益	188,456	262,837
法人税、住民税及び事業税	68,437	78,991
法人税等調整額	8,124	△282
法人税等合計	76,561	78,708
四半期純利益	111,894	184,129
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	2,586
親会社株主に帰属する四半期純利益	111,894	181,542

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
四半期純利益	111,894	184,129
その他の包括利益		
繰延ヘッジ損益	—	△147
為替換算調整勘定	△27,952	46,190
退職給付に係る調整額	△650	3,432
その他の包括利益合計	△28,602	49,475
四半期包括利益	83,291	233,604
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	83,291	231,017
非支配株主に係る四半期包括利益	—	2,586

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	日本	米国	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,799,894	832,368	2,632,262	—	2,632,262
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	520,778	520,778	△520,778	—
計	1,799,894	1,353,146	3,153,041	△520,778	2,632,262
セグメント利益	71,344	127,509	198,853	40,709	239,563

(注)1 セグメント利益の調整額には、セグメント間取引消去40,709千円が含まれています。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	日本	米国	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,988,683	1,057,856	3,046,540	—	3,046,540
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	771,262	771,262	△771,262	—
計	1,988,683	1,829,119	3,817,802	△771,262	3,046,540
セグメント利益	172,001	140,871	312,872	16,999	329,871

(注)1 セグメント利益の調整額には、セグメント間取引消去16,999千円が含まれています。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示に記載のとおり、医療工具の耐用年数について、従来より5年を採用しておりましたが、当第1四半期連結会計期間より7年へと変更しております。

この変更に伴い、従来の方法と比較して「日本」の当第1四半期連結累計期間のセグメント利益は69,016千円増加しております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

4. 補足情報

販売実績

当第1四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称及び品目		当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	前年同四半期比
		金額(千円)	(%)
医療機器類	日本	1,988,683	110.5
	人工関節	899,766	103.0
	骨接合材料	658,265	103.9
	脊椎固定器具	296,321	171.3
	その他	134,331	111.6
	米国	1,057,856	127.1
	人工関節	1,009,843	128.8
	脊椎固定器具	48,013	99.3
合計		3,046,540	115.7

(注) セグメント間の取引については相殺消去しております。また、上記金額に、消費税等は含まれておりません。